

IZUNO TIMES

2013年7月19日 発行 第64号
島根県立出雲農林高校 PTA
〒693-0046 出雲市下横町950
URL <http://www.izuno.ed.jp/>



出雲農林高校は今年
創立80周年を迎えます

ウエイトリフティング、カヌー、陸上(佐佐木君)
インターハイ出場!



平成25年度 PTA会長にインタビュー



留学生、プログラムを終えて帰国へ



各学科の1学期の様子



出雲農林高校
イメージキャラクター
モーリン

カヌー部、ウェイトリフティング部、陸上部 佐佐木裕大君 インターハイ出場へ!!

<インターハイ出場者>

カヌー部

男子
カヌーシングル 500M 1位

食品科学科 3年 長島 拓人
カヌーペア 500M 1位

環境科学科 2年 奥井 匠
植物科学科 2年 奥井 渉悟

カヌーフォア 500M 1位

環境科学科 3年 長島 拓人
動物科学科 3年 天野 孝保

環境科学科 2年 奥井 匠
植物科学科 2年 奥井 渉悟

女子
カヌーペア 500M 1位

動物科学科 3年 大國 遥夏
食品科学科 3年 高見 祐美

カヌーフォア 500M 1位

食品科学科 3年 下田 遥香
食品科学科 3年 高見 祐美

動物科学科 3年 大國 遥夏
動物科学科 2年 古殿 真歩

ウェイトリフティング部

男子
階級 53 kg級

動物科学科 3年 杉山 遼太
記録合計 176 kg

階級 62 kg級

環境科学科 3年 成相 学
記録合計 178 kg

階級 62 kg級

動物科学科 2年 栗田 大輝
記録合計 165 kg

階級 69 kg級

動物科学科 3年 青木 聰志
記録合計 215 kg

階級 69 kg級

動物科学科 2年 山下 大智
記録合計 170 kg

階級 77 kg級

食品科学科 3年 北村 圭佑
記録合計 223 kg

階級 77 kg級

食品科学科 3年 河原 裕樹
記録合計 215 kg

階級 105 kg級

環境科学科 3年 江角 恒一
記録合計 205 kg

女子
階級 48 kg級

植物科学科 3年 渡部 柚奈
記録合計 127 kg

階級 48 kg級

動物科学科 3年 星野 光保
記録合計 107 kg

陸上競技部

16年ぶりの
インターハイ出場

男子三段跳び2位

動物科学科 3年 佐佐木 裕太

6月22日に行われた中国大会で
見事2位になりインターハイ
出場が決まりました



平成25年度総体総括

保健体育科 大畠篤郎

今年度の島根県総合体育大会には本校から9競技152人が参加した。陸上の佐佐木君が三段跳びで準優勝、ウェイトリフティング・カヌー競技でも多くの選手がインターハイへの出場を決めた。多くの3年生が引退し、これから各部の主役となる1・2年生は先輩が残してくれた様々なものを後輩に引き継ぐべく努力を重ねて欲しい。

● 平成25年度PTA会長 今若 芳之さんに伺いました ●



— 会長就任のご感想は？ —

今年度、本校のPTA会長をつとめさせていただくことになりました今若です。よろしくお願いいたします。昨年度末から、前PTA会長さん・副会長さんに声をかけていただきましたが、これまで本格的にPTA活動に携わった経験もなくお断りしていました。しかしながら、あまりにも熱心に言葉をかけ続けていただいたものですから、力不足ではありますかが就任の決断をさせていただきました。

役員交代時には不安だらけでしたが、校長先生や教頭先生、事務長さんをはじめ教職員の皆様方に大変気さくに優しい言葉をかけていただき、今は少し肩の力が抜けた気がしています。

何分このような大役を仰せつかるのははじめてのことでの自信はありませんが、精一杯努める所存でございますのでよろしくお願いいたします。

— 出雲農林高校の生徒にのぞむことは —

私も本校に足を運ぶようになってから3年目となります。この学校には周囲の田園風景、愛らしい動植物、生徒の元気のいい挨拶・笑い声など、いつ来ても心の落ち着く環境ときびきびとした校風があります。こんな素晴らしい環境を楽しみながら、生徒の皆さんには次の3つのことを頭のすみに少し置いてもらって、勉強や部活動に思う存分がんばっていただきたいと思います。

- ・クラスや部活動の仲間は一生の宝、思いやりを持って大切にしよう
- ・先生や同級生、先輩、後輩など学校生活での出会いを大切に自分の世界を広げよう
- ・将来の社会生活に備えて世の中のいろいろな動きに少しづつ興味を持とう

話は少々脱線しますが、6月22日(土)に出雲市内のビッグハートで第95回全国高等学校野球選手権記念島根大会の組み合わせ抽選会がありました。野球部の保護者でもある私はこの抽選会を見に行きました。そこでまず驚いたのは、本校の生徒が約10名この抽選会を見に来ていたことです。これだけの生徒が会場に駆けつけていた学校は他にはありません。試合抽選終了後、各校主将による開会式の選手宣誓の抽選が行われ、我が校の稻村主将が見事当選くじを引き当てました。ここで「お～、いなむら～～」の拍手と大歓声、これこそが、この一体感こそが、出雲農林高校生気質の象徴、まさに「耕魂」だと思います。

この会報を皆さんのが覧になるのは、まさに夏の大会開幕の頃だと思います。稻村主将の見事な選手宣誓、そしてそれに続く本校の快進撃！！カヌー部、ウエイト部の大活躍に続く躍進を心から祈っています。

— 抱負をお願いします —

今年は、学校創立80周年の記念の年です。教職員の皆様、生徒の皆さん、そして保護者の皆様が一体となって心に残る記念の年になればと思っています。そのために我々PTAとしても、保護者の皆様方お一人お一人のお知恵を拝借し、ご協力を仰ぎながら、できることから一歩ずつ活動を進めていきたいと考えています。あまり肩に力を入れず、皆様とのしく活動させていただければ幸いです。

どうかこの一年、よろしくお願いいたします。



PTA総会の様子(6/12)



進路講演会の様子(6/12)

植物科学科



野菜育成(NHK取材:アイヌク報道)



植物バイオ育成(NHK取材:ハマボウツウ)



作物育成(田植え)



出農みどりの市



草花育成(フラワーデザイン)



ハマボウツウの定植

環境科学科



ファミマ庭園施工①



スイートコーンの播種



スイートコーンの生育調査



ファミマ庭園施工③



植樹を終えて(環境1年)



80周年記念植樹(マテバシイ・スマジイ)

食品科学科



マーマレード実習(ペウチン抽出)



「みどりの市」販売実習



デラウェアの収穫



製菓実習



たけのこ企画実習



デラウェアの調整作業



ピオーネのジベレリン処理



マーマレード実習(皮むき)



イチゴジャム実習

1学期の
各種活

動物科学科



大動物(ホールディングの共進会)



家畜審査競技



移動動物園



畜産加工(アイスクリーム販売)



動物バイオ(採卵実習)



愛玩動物



カルメン・パーズ マガリニヨスさん、帰国へ



昨年の秋より本校で学んできたスペインからの留学生が年間プログラムを終えて、7月に帰国します。この一年間、本校で実習や部活、学校行事などを生徒とともに活動しました。

—島根県の第一印象はどうでしたか。

静かで、歴史的な所や自然が多い県だと思いました。

—日本での生活でびっくりしたことや戸惑ったことはありますか。

生活が早いと思いました。早起きで、食事も早く寝るのも早く、スペインとずいぶん違います。治安もそうです。外国は大体治安が悪いところが結構あって、出かけるとき不安がありますが、日本のとてもいいところはやさしくて、いい人が多いので生活しやすいところだと思います。最近ではそうではないこともあるようで悲しいことです。みなさんがそういう日本のいいところを守っていってほしいと思います。

—出雲農林で思い出に残っていることはなんですか。

みんなとした実習がとても楽しかったです。もちろん、体育祭と農業祭もすごく楽しくて忘れられない思い出になりました。また、研修旅行もたのしくて、農林ではたくさんの思い出が出来ました。



—出雲農林で学んでみてどうでしたか。

学んでいることが将来とても役に立つと思いました。日本の農業をがんばってほしいと願っています。

—これからの目標や予定を教えてください。

この一年の間に、文化の違いはあってもどこでも人間は同じ人間で、世界のみんなが同じ気持ちを持っていると学びました。世界のあちこちを回りながら、様々な人と会ってお互いのことを教えあうということがしたくなりました。だから帰国して7月から11月までの間、バルセロナに行ったりベルリンに行ったりしたいです。11月にはまた日本へ戻ってきて、芸術家になるために京都の大学を受験し、またどこかへ短期留学にも行きたいと思っています。

勉強熱心で、この一年で日本語もずいぶん上達したカルメンさん。夢に向かってがんばってくださいね！



生徒が盛り上げる80周年

創立80周年の節目の年度がスタートしました。11月16日の記念式典をはじめ、農業祭や体育祭などの学校行事で80周年を祝う企画を計画しているところですが、80周年を盛り上げるのに一番、大切な事は、なんといっても生徒の活躍です。この一学期の様々な生徒の頑張りの一部を紹介します。



校長 山藤 美之

まず高校総体県予選では例年通り、カヌー部、ウエイトリフティング部が活躍しました。ウエイトリフティングの杉山君と渡部さんは共に県総体の大会新記録での優勝でした。また中国大会でも二人とも優勝し、さらに河原君、江角君の優勝などの活躍により団体優勝することができました。またカヌー部では男子カナディアンシングルの長島君、女子カヤックフォアの大國さん、下田さん、高見さん、古殿さんが圧倒的強さをみせて優勝しました。ウエイトリフティング、カヌーともに日頃の力が出せれば全国大会でも表彰台が狙える力を持っているとのことですので期待して応援したいと思います。

また、6月に行われた陸上競技の中国大会では佐佐木君が三段跳びで準優勝し、本校陸上部としては16年ぶりのインターハイへの出場を決めてくれました。

同じく6月に行われた家畜審査競技では団体戦で出雲農林チーム(高野、佐佐木、杉山)が最優秀賞、乳牛の部で勝部さんが最優秀賞をとり2位の月森君と共に全国大会に駒をすすめました。

部活動ではありませんが、昨年度より始まったファミリーマートとの連携事業では3月に長浜店駐車場にミニ庭園を完成させたところですが、商品開発の第一弾が今夏、発売されることになっております。本校の公式キャラクターも決まり、8月上旬にはファミリーマートの店頭を飾りますので、ご覧になってください。なお、庭園作りや商品開発については今後も継続して行いますので、第2弾、第3弾をご期待ください。

80周年ということで卒業生の活躍も一つ紹介しておきます。前同窓会関東支部長でもあり農学博士でたくさんの著作のある板木利隆先生が今年、2冊の本を出されました。一つは「こんなときどうする野菜作り百科」、もう一つは「小学館図鑑Neo野菜と果物」です。ともに大手出版社のものなので市内の書店においてありますので手に取ってご覧いただき、農林高校の大先輩に日本を代表する農業の権威がいることを実感してもらえばと思います。

去る6月15日には浜山球場で野球部の創部25周年の記念試合も行われました。甲子園常連で「逆転の宇部商」と呼ばれて全国にファンを持つ宇部商業高校野球部を招待しての記念試合でした。最終的に破れましたが中盤では劣勢を逆転し、逆に3点をリードする場面もあり、スタンドの応援も盛り上がった試合になりました。その野球部の練習場には大きく「感謝」と書かれた横断幕がかかっております。これは野球部のみならず、創立80周年を迎えた本校全体の言葉です。80年間、出雲農林高校を支えていただきましたこの地域、同窓会、PTAなど多くの方々に感謝の意を表現する平成25年度にしたいと思いますので今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

80周年記念式典の講師のご紹介

■ 地球のステージについて ■

1996年1月15日よりはじまった、"非営利" の「コンサート・ステージ」です。講師の桑山紀彦氏が体験した、世界の紛争地や災害被災地、そして東日本大震災被災地で起きている様々な出来事を、講演形式ではなく、大画面にビデオ、スライドを映しだし、語りと歌で構成していく映像と音楽がシンクロしたステージです。

講 師

NPO法人地球のステージ代表理事 東北国際クリニツク院長 桑山紀彦氏



1963年岐阜県高山市生まれ。山形大学医学部卒。同大学院卒、医学博士。

1989年より国際医療協力、中でも「心のケア」に特化した活動を世界各国で行い、94年、ノルウェー・オスロ大学附属「心理社会的難民センター」留学して「心理社会的ケア」を習得する。90年代は旧ユーゴスラビア、2003年からはパレスチナ自治州ガザ地区、2003年のiran南東部大震災以降はパキスタン、ジャワ島、スリランカ、中国四川省などの災害地で心のケアを実施してきた。2009年には空爆下のガザ地区に唯一の日本人医師として入り、緊急医療救援を実施。2011年3月11日、宮城県名取市の自らのクリニックが被災。直後より約2ヶ月間24時間病院を開け続け、その後、ステージを再開するかたわら、名取市の閑上小学校、中学校の子どもたちのための心のケアを開始。年間約200か所で地球のステージ公演を行なながら現在も継続中である。



クローズアップ現代より
「避難所での診察」



公演中の講師

最近のメディア出演

NHK教育 東北発★未来塾 10月4週分の塾長

NHK総合 NHKプレミアム「明日へ～支えあおう～」

2012年12月9日放送

NHK総合 クローズアップ現代「心を救え」2011年4月1日放送

雑誌AERA 現代の肖像 2012年9月17日号



出農卒業生、世界へ



本校卒業生で昨年度教育実習にきていた藤江泰広さん、和田紗季さんがこの度青年海外協力隊に任命されました。藤江さんはネパール、和田さんはアフリカのガボン共和国で、それぞれ2年間、野菜栽培の指導などに従事されるそうです。

(写真左から:金築摩純さん(農業クラブ副会長)、曾田春奈さん(農業クラブ会長)、山藤校長、和田さん、藤江さん)



1学期のイベント



■創部25周年記念試合
(野球部)



■図書館コンサート



■農業鑑定競技



■移動動物園

■家畜審査競技県大会 ■

和牛審査競技団体の部 最優秀賞

(動物3年 高野凌輔、佐佐木裕大、杉山遼太)

乳用牛の部 最優秀賞

動物1年 勝部 芹奈

優秀賞

動物2年 月森 彰洋

乳用牛の部の2名は千葉県での全国大会に出場します。



■プロジェクト発表校内大会 ■

食料・生産区分

「地元食材で商品化にチャレンジ♪」

食品3年 宮廻 美希、室 晶

文化・生活部門

「WAN LOVE♡♡～一生つれそうパートナー～」

動物3年 金築 摩純、江角茉里奈、大瀧 楓、木村 綾

環境区分

「国引きの地から特產品発～発芽率の向上と栽培方法の確立～」

植物3年 古家 佑梨、中谷 百絵、妹尾 莉奈

各区分の代表は益田翔陽高校での県大会に出場します。



チャレンジショップ開店予定 (7月~10月)

7/20(土)、9/18(水)
10/19(土)、10/23(水)
10/26(土)、10/30(水)

2学期の主な行事予定

8/25(日)PTA奉仕活動	9/27(金)、30日(月)、
8/28(水)始業式	10/ 1(火)中間テスト
9/ 1(日)出校日	11/16(土)創立80周年記念式典
9/ 3(火)体育祭	11/17(日)農業祭
9/ 4(水)代休日(9/1)	11/18(月)代休日